

# 科学・技術と社会」

国際基督教大学 教授 村上 陽一郎

## 1 科学の成立

- ・ 19世紀ヨーロッパに科学は成立した
- ・ 科学者の出現
- ・ 科学者共同体の誕生
- ・ キーワードは好奇心
- ・ 制度としての科学研究
- ・ 知識の生産、蓄積、流通、消費、評価の自律性
- ・ 一般社会との関わり（むしろ無関係）

## 2 産業技術と科学との関係

- ・ 産業革命
- ・ アントレプレヌールの仕事
- ・ 科学とは無縁
- ・ Carothersのナイロンの開発（1935年）

### 3 科学と社会の新しい関係の出現

- ・ 第二次世界大戦のアメリカ
- ・ ローズヴェルトとV.ブッシュ
- ・ マンハッタン計画
- ・ 国家・社会による科学の成果の収奪
- ・ 研究の動機付けの変化
- ・ キーワードは使命

### 4 社会化された科学の未来

- ・ クライアントは誰か（行政か、産業か、生活者か）
- ・ 知ることの重要性
- ・ 知ることは、賛成することではない
- ・ 非理工系と科学・技術についての知識
- ・ 理工系と社会についての知識

- M E M O -